

今週のセルグループ(赤字)		12月13日(日)~12月19日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉	12/13(日) 練習後	LINE 電話	12/6 2名 貧しい者 見下す者 この意味が全部自分のことだとわかるようになりとても嬉しいです。
グレイス 鈴木千姉	12/18(金) 午後8:30	鈴木宅	12/4 5名 食事の交わりをしました。
Gospel 鈴木尚姉	12/27(日) 礼拝後	交わり	11/29 3名 取るに足らない、小さなものなのだ。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	12/6 9名 誰も救われてこないのはどうしてだろうと思っていた。へりくだる者でない気づいた。
からし種 磯貝姉	12/24(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	12/3 3名 人の態度で自分が振り回されていたと思った。自分から喜びを与えていこうと思った。
ユース 岩下兄	1/10(日) 礼拝後	交わり	12/6 3名 一日に起こることを思い起こしながら祈り始めた。喜んで育児家事を行なうことができた。
Rock 鈴木洋兄	12/16(水) 午後8:30	鈴木宅 交わり	12/2 3名 大きく見せようとするのは全く無駄なことと覚えるようになって、平安をいただいている。
シャローム 平岩姉	12/26(土) 午前10:00	平岩宅	11/28 3名 周りに同調させようとする勢力に屈せず、主とともに仕事をするを示され伝えた。
なつめやし 高橋智姉	12/13(日) 練習後	高橋宅	11/22 5名 最近、これが神様が言われていることだと、声が聞こえるようになった。
リジョイス 杉本姉	12/14(月) 午前10:15	佐尾山宅	11/24 3名 今神が本当におられると信じて、生活しているように励まされている。
ジョイフル 穂刈兄	12/22(火) 午後8:00	Zoomで 交わり	11/26 4名 全てに主が働かれていることを教えられたただ感謝でした。
アガベ 長塚姉	12/13(日) 練習後	コミュニティ センター	11/22 4名 自分の心を見張って、違うと分かってやめることができた。それがわかるようになった。
サクセス 鈴木勝兄	12/27(日) 礼拝後	コミュニティ センター	11/22 9名 食事の交わり
リーダーズ セル	12月は休み		11/11 22名 御霊に従って祈りぬく。必ずそうなると思いで戦う。
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	毎日曜日 午後1:00	コメダ	12/6 3名 食事の交わりをして恵まれました。
worship 長塚寛兄	中止		
中学生 梅田姉	中止		
キッズ2 小山姉	中止		
キッズ1 芳井姉	中止		
Shine 小原姉	12/27(日) 礼拝後	交わり	11/28 5名 重荷を下ろすことができ、イエス様に感謝します。
ギデオン 芳井兄	12/26(土) 午後6:30	芳井宅	11/28 3名 欠けがあることを自覚しなさい。
カルパ 野田兄	12/15(火) 午前9:00	野田宅	12/1 4名 自分が小さいものでないと祝福されないと主から示され、ご指摘やご意見を全て感謝した。
神の家族 伊岐見真姉	12/26(土) 午後7:30	LINE 電話	11/28 名 中止にしました。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会	
		司会	奏楽	奏楽	
今週	12/13(日)	大高愛姉	鈴木尚姉	12/17(木)	鈴木尚姉
来週	12/20(日) クリスマス礼拝	大高愛姉	鈴木千姉	12/24(木)	鈴木尚姉

※ 12/15(火)のバイブルスタディは休講です。

※ 12/16(水)の浜松バイブルスタディは休講です。

※ 12/19(土)は、国際センターホールで午前9時からクリスマス集会の準備を行います。ご奉仕よろしくお祈りします。

※ 来週12/20(日)の礼拝は、国際センターホールで行います。

※ 12/20(日) クリスマス集会チケット販売中 お買い求めください。
大人(中学以上)1000円(当日1200円) 小人(小学以下)300円(当日500円)
チラシもあります。感謝献金は専用の献金袋でお捧げください。

年末年始の予定

12月27日(日)	午前10時	日曜礼拝
12月31日(木)	午後11時	年末祈祷会
		年越礼拝
		元旦礼拝(1/1)
1月 3日(日)	午前10時	日曜礼拝

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶家族知人をキリストへ
 - ▶教会近隣の人々の救い
 - ▶東海地方の救いのために
 - ▶日本の救いのために
 - ▶世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶バイブルスタディの働き
 - ▶リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶リバイバルママズの働き
 - ▶那古野アウトリーチの働き
 - ▶祈祷会の祝福
 - ▶日曜礼拝の祝福
 - ▶牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶LTG人生変革グループの祝福
- ・クリスマス集会の祝福(12/20)
- ・プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈祷会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈祷 (土曜) 午前 6:00~ 7:00



主の御手

週報

NO.1325

2020年12月13日(日)発行 12月第2週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人々が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 10時

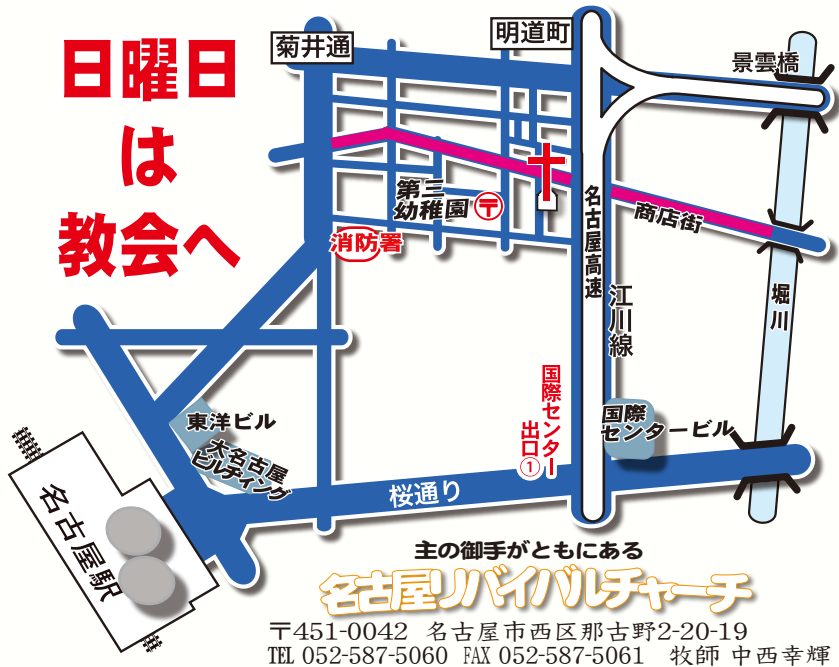
- ・讚美
- ・祈り
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- ・自由献金 (本日は、クリスマス集会のための献金が特別にあります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・連絡

お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ [感謝] すべてのことにおいて感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。(テサロニケ人への手紙 第一5章18節)

日曜日は教会へ



主の御手がともにある

名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「申命記6：5 あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。」

主を愛する

ポインセチア

ペピタという貧しい少女がいました。クリスマスイブの夜、イエス様のお誕生日を祝うため、贈り物をしたいと思いましたが、あげるものも、贈り物を買うお金もありませんでした。ペピタが泣いていると、いとこのペドロが慰めました。「どんなにささやかなものでも、心がこもっていれば贈り物をもらった人はきっとうれしいはずだよ。」。そこでペピタは道端の草を摘み、心をこめてブーケをこしらえました。そして、恥ずかしい思いをこらえて教会に持っていくと、信じられないことが起きました。ブーケの草が美しい「花」に変わったのです。見たこともない真っ赤な植物に・・・メキシコに伝わる、メキシコ原産のポインセチアのお話です。

クリスマスの時期を彩るポインセチア。よく知られているように、あの赤い花びらのように見える部分は花ではなく、苞（ほう）と呼ばれる、中央の小さな花のかたまりを保護する葉の部分だそうです。鮮やかな赤色は、寒い冬の時期に見る人の目を楽しませ、明るい気持ちにさせてくれます。花言葉は「祝福する」などですが、ペピタの心のこもった贈り物を、イエス様が喜んでくださり、祝福してくださったのでしょうか。

何が嬉しいか

贈り物をもらうのは嬉しいものです。誕生日のお祝いや合格祝い、結婚祝いなど、私たちはよく贈り物をします。その場合は普段とは違って少し特別なもの、豪華なものかもしれません。その他にも手土産やちょっとしたお礼など、普段の生活の中でも、ものをあげたりもらったりすることはよくあると思います。もらったものが自分のほしかったものであったらもちろん嬉しいです。しかしささいなものであっても「今ほしかったんだ！」と、ちょうど良いタイミングでもらうと、また嬉しいものです。

しかし何よりも嬉しいのは、その人がこの贈り物を準備するのに、自分のことを思い起こしてくれたことではないでしょうか。たとえお菓子一つのようにささいなものであっても、あの人に何かをあげようと思いつき、渡してくれるまで、その人が自分のこ

とを思ってくれたことが嬉しいのだと思うのです。だれでも、だれかが自分のことを思ってくれるのは嬉しいものです。

従うことを喜ばれる神

第一サムエル記に出てくるサウル王は、イスラエルの最初の王として神様に油注がれた人でした。ある時主は、「今、行ってアマレクを討ち、そのすべてのものを聖絶しなさい。容赦してはならない。男も女も、幼子も乳飲み子も、牛も羊も、らくだもろばも殺しなさい。（1サムエル15：3）」と彼に命じられました。サウルは兵を集め、アマレクの町まで行ってアマレク人を討ち、王を生け捕りにし、その民のすべてを剣の刃で聖絶しました。しかしサウルは、肥えた羊や牛の最も良いものを惜しんで聖絶しようとしませんでした。彼は主のことばを守らなかったのです。祭司サムエルが問いただした時、彼は「主に、いけにえを献げるために、聖絶の物の中の最上のものとして、分捕り物の中から羊と牛を取ったのです。（同15：21）」と言いました。するとサムエルは「主は、全焼のささげ物やいけにえを、主の御声に聞き従うほどに喜ばれるだろうか。見よ。聞き従うことは、いけにえにまさり、耳を傾けることは、雄羊の脂肪にまさる。（同15：22）」と言いました。神様が喜ばれるものは、羊や牛のようないけにえではなく、神様に従う心でありました。サウルは主の

ことばを退けたので、王位から退けられました。「神の命令を守ること、それが、神を愛することです。（1ヨハネ5：3）」

主を愛しなさい

イエス様は、律法学者が「どれが第一の戒めですか。（マルコ12：28）」と尋ねた時、「あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。（同12：30）」であると答えられました。「心を尽くす」というのは、心の全部を使うということですから、心の中がいつも神様でいっぱいであることが、神様を愛することだということです。朝起きて支度をしている時も、職場や学校で過ごす時もずっと神様のことを思っていることです。一緒に過ごす同僚や友達を見る時も、窓から見える美しい風景を眺める時も、ああこれらはみんな神様が造られたものなのだ、と思うことです。そして神様を思うということは、神様のみことばを思い起こすことです。みことばは何が正しいかを私たちに教え、戒め、私たちに罪の誘惑から守ります。いつも神様を思う時、私たちの心は一日中神様に守られて過ごすことができます。神様はそのような私たちの心を喜んでくださいます。心を尽くして主を愛して参りましょう。